



シンポジウム 3

8:20 ~ 10:00

世代を超えて次代へのバトン

座長：相川 厚 (医療法人新友会 / 東邦大学)
日下 守 (藤田医科大学 腎泌尿器外科)

SY3-1 世代を超えて次世代へのバトン～女性医師の立場から～

窪田 理沙
(岡山大学病院 泌尿器科)

SY3-2 英国で臨床医として腎移植に携わってきた経験より

小森 ひろか
(厚生労働省 大臣官房 国際課 / 元Addenbroke's Hospital, Cambridge University Hospital, NHS Foundation Trust, U.K.)

SY3-3 腎移植医における臨床と研究

田崎 正行
(新潟大学医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野)

SY3-4 自分が移植を志してからの歩みと後世へ伝えていかななくてはならないこと

原田 浩
(市立札幌病院 腎臓移植外科)

SY3-5 腎移植:次世代へ伝えるべきこと

田邊 一成
(東京女子医科大学 泌尿器科)

シンポジウム 5

10:20 ~ 11:50

手術手技ビデオセッション

座長：中川 健 (東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科)
三浦 正義 (札幌北楡病院 腎臓移植外科・泌尿器科)

SY5-1 腎移植手術における血管外科 ～血管処理・血管縫合・血管形成～

奥見 雅由
(東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター 泌尿器科)

SY5-2 尿管膀胱新吻合・尿管合併

香野 日高
(東京歯科大学市川総合病院 泌尿器科)

SY5-3 Acute Kidney Injuryを最小限に抑える腹腔鏡下ドナー腎採取術の手技

井上 高光
(秋田大学大学院医学系研究科 腎泌尿器科学講座)



SY5-4 **ダヴィンチ自家腎移植術**

荒木 元朗

(岡山大学 泌尿器病態学)

SY5-5 **脳死donor からの腹部多臓器摘出術の実際(UCSF方式)**

安藤 忠助

(大分大学医学部 腎泌尿器外科学 / カリフォルニア大学サンフランシスコ校(UCSF))

教育セミナー 4

12:00 ~ 12:50

免疫抑制療法の最適化～腎移植長期成績のさらなる向上を目指して～

座長：相川 厚 (医療法人新友会 / 東邦大学)

ES4-1 **移植腎長期生着を目指した当科におけるタクロリムス投与量管理法**

岩見 大基

(北海道大学病院 泌尿器科)

ES4-2 **腎移植長期生着時代の免疫抑制療法**

～de novo DSA産生とCNI毒性をいかに抑えるか～

奥見 雅由

(東京女子医科大学 腎臓病総合医療センター 泌尿器科)

共催：アステラス製薬株式会社

教育プログラム 2

13:20 ~ 14:20

マージナルドナー・ハイリスクレシピエントの術前評価

座長：中川 昌之 (鹿児島大学 泌尿器科)

EP2-1 **マージナルドナーの術前評価**

西 慎一

(神戸大学大学院 腎臓内科)

EP2-2 **ハイリスクレシピエントの術前評価について**

辻田 誠

(増子記念病院 腎移植科 / 名古屋第二赤十字病院 移植内科)



シンポジウム7(日本アクセス研究会合同企画)

14:30 ~ 16:10

泌尿器科医のためのバスキュラーアクセス治療戦略

座長: 吉田 一成 (北里大学 医学部 新世紀医療開発センター 臓器移植学)

長沼 俊秀 (大阪市立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

SY7-1 PTA

土田 健司

(土田透析アクセスクリニック 透析血管外科)

SY7-2 腎移植患者におけるバスキュラーアクセス閉鎖の検討

二瓶 大

(済生会神奈川県病院 腎臓外科)

SY7-3 過大血流シャントに対する治療法

相川 潔

(名古屋血管外科クリニック)

SY7-4 各種AVGの特徴とその選択

佐藤 暢

(桃仁会病院 バスキュラーアクセスセンター)

SY7-5 トラブルケース

米田 龍生

(奈良県立医科大学 泌尿器科)



シンポジウム 4

8:20 ~ 10:00

RTC も悩む後進育成

座長：石井 大輔 (北里大学医学部 泌尿器科学)
河野 恵 (奈良県立医科大学附属病院 地域医療連携室)

SY4-1 ハイボリューム施設におけるRTC育成プラン

岡部 祥
(東京女子医科大学病院)

SY4-2 大学院でのRTC教育の意義

林 美佳子
(藤田医科大学病院 移植医療支援室)

SY4-3 RTCの継続に効果を与える施設を超えた関係と活動
～CKD看護における“顔の見える関係”のすばらしさ～

仲宮 優子
(水戸医療センター 移植医療研究室)

SY4-4 次世代のレシピエントコーディネーターに望むこと～移植医の立場から～

山永 成美
(熊本赤十字病院 外科)

SY4-5 RTCのモチベーション維持につなげる方法

野口 文乃
(北里大学病院 看護部)

シンポジウム 6

10:00 ~ 11:50

腎癌下大静脈塞栓摘除術における血管外科的手技を学ぶ

座長：野々村 祝夫 (大阪大学 泌尿器科)
篠原 信雄 (北海道大学大学院医学研究院 腎泌尿器外科学教室)

SY6-1 レベルI、IIの腫瘍塞栓を伴う腎細胞癌に対する腎摘除・腫瘍塞栓摘除

齋藤 一隆
(東京医科歯科大学 泌尿器科)

SY6-2 レベルIIIの下大静脈腫瘍塞栓を有する腎癌に対する至適アプローチ

三宅 秀明
(浜松医科大学 泌尿器科学講座)

SY6-3 レベル4、とくに右房内塞栓症症例に対する人工心肺を用いた手術アプローチおよび成績

近藤 恒徳
(東京女子医科大学東医療センター 泌尿器科)



SY6-4 腹腔鏡下「完全一塊」根治的腎・下大静脈内腫瘍血栓摘除術

川喜田 睦司

(神戸市立医療センター中央市民病院)

SY6-5 内視鏡手術時代における開腹手術の技術継承

藤元 博行

(国立がんセンター中央病院)

教育セミナー 5

12:00 ~ 12:50

座長：白木 良一 (藤田医科大学 腎泌尿器外科)

ES5 骨盤内悪性腫瘍に対するロボット手術の有用性

古家 琢也

(岐阜大学大学院医学研究科 病態制御学講座 泌尿器科学分野)

共催：武田薬品工業株式会社

一般演題 19

13:20 ~ 14:20

バスキュラーアクセス 2

座長：浅野 友彦 (防衛医科大学校病院)

神家満 学 (山梨大学医学部附属病院 泌尿器科)

○19-1 当院における内シャント造設術の手術成績

平野 裕資

(防衛医科大学校病院 泌尿器科)

○19-2 当科におけるバスキュラーアクセス症例の検討

西 一彦

(熊本大学医学部附属病院 泌尿器科)

○19-3 当院における内シャント閉塞症例に対する血管内治療の検討

山岸 敬

(泉会 東名富士クリニック)

○19-4 当院における超音波下VAIVTの実際

佐藤 暢

(桃仁会病院 バスキュラーアクセスセンター)

○19-5 PEWの有無がPTA介入による血管開存率に与える影響

北村 悠樹

(桃仁会病院 泌尿器科)

第2日目 5月18日(土) 第2会場 小ホール



○19-6 内シャント狭窄に対してステント留置を施行したAVGの3例

藤井 央法

(徳山中央病院 腎総合医療センター)

○19-7 内シャント閉鎖術後に入院加療が必要な血栓を形成した症例

環 聡

(慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室 / 東京歯科大学 市川総合病院 泌尿器科)



一般演題 20

8:20 ~ 9:20

移植後感染症

座長：乾 政志 (東京女子医科大学 八千代医療センター)

堀田 記世彦 (北海道大学病院 泌尿器科)

○20-1 Rituximab投与により改善し得た慢性EBV感染症

薄場 渉

(聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科)

○20-2 EBウイルス感染の遷延により免疫抑制剤を減量し、エベロリムス単剤で長期生着している生体腎移植の1例

古御堂 純

(北海道大学 泌尿器科)

○20-3 CMV IgG陰性レシピエントに対するpreemptive療法

遠藤 貴人

(神戸大学医学部附属病院 泌尿器科)

○20-4 腎移植後サイトメガロウイルス網膜炎を呈した1例

水谷 年秀

(東邦大学大森病院 腎臓学講座)

○20-5 腎移植後ニューモシスチス肺炎に対してアトバコンで治療を行った2例

森田 伸也

(慶應義塾大学医学部 泌尿器科学教室)

○20-6 腎移植後にパルボウイルスB19感染症により赤芽球瘻をきたした1例

池田 正博

(新潟大学大学院 医歯学総合研究科 腎泌尿器病態学分野)

○20-7 生体腎移植後に発症した肺クリプトコッカス症の1例

海上 耕平

(東京女子医科大学病院 移植管理科 / 東京女子医科大学病院 腎臓内科 / ときわ会 余丁町クリニック)

一般演題 21

9:20 ~ 9:45

アデノウイルス感染症

座長：吉川 和朗 (和歌山県立医科大学 泌尿器科)

○21-1 腎移植後アデノウイルス性膀胱炎の3例

柳瀬 雅裕

(砂川市立病院)



○21-2 腎臓同時移植後にアデノウイルス感染による出血性膀胱炎を呈した1例

迎 祐太

(長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科)

○21-3 眼科用アデノウイルス検出キットで診断した移植後尿道炎の1例

樋口 はるか

(市立札幌病院 泌尿器科)

一般演題 22

9:45 ~ 10:20

BK ウィルス感染症

座長：升谷 耕介 (福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学)

土田 昌弘 (JCHO 徳山中央病院 泌尿器科)

○22-1 腎移植後早期に発症したBKウィルス血症の3例

錦 建宏

(福岡赤十字病院)

○22-2 生体腎移植後早期に発症し治療に難渋したBKウィルス腎症の1例

滝口 進也

(東海大学医学部 外科学系 移植外科学)

○22-3 免疫グロブリン投与により腎機能廃絶を回避できたBKウィルス腎症一例

蔦原 宏一

(大阪急性期・総合医療センター 泌尿器科)

○22-4 腎移植後BKウィルス腎症における末梢血リンパ球数の検討

升谷 耕介

(福岡大学医学部 腎臓・膠原病内科学 / 九州大学大学院病態機能内科学)

一般演題 23

10:30 ~ 11:10

献腎移植

座長：佐々木 ひと美 (藤田医科大学 腎泌尿器外科)

堀見 孔星 (愛知医科大学 腎移植外科)

○23-1 長崎大学における複合臓器移植の経験と泌尿器科医の役割について

望月 保志

(長崎大学病院 泌尿器科・腎移植外科)

○23-2 移植後114日に透析離脱できた脳死腎臓同時移植の1例

伊藤 泰平

(藤田医科大学 移植・再生医学)



○23-3 免疫抑制剤を減じて行った脳死下肝腎同時移植とその後の経過

松浦 朋彦

(岩手医科大学医学部 泌尿器科学講座)

○23-4 LABScreen Single Antigenを用いて術前リスク評価を行った献腎移植の二例

西川 晃平

(三重大学大学院 医学系研究科 腎泌尿器外科学分野)

○23-5 献腎移植後に心筋梗塞を起こした一例

勝岡 由一

(聖マリアンナ医科大学 腎泌尿器外科)

一般演題 24

11:10 ~ 11:50

免疫抑制療法

座長：内田 潤次 (大阪市立大学大学院医学研究科 泌尿器科病態学)

今村 亮一 (大阪大学大学院医学系研究科 器官制御外科学(泌尿器科学))

○24-1 エベロリムスはDSA産生を抑制するのか?—10年以上経過した症例から

鳴海 俊治

(名古屋第二赤十字病院)

○24-2 タクロリムス、エベロリムス併用時のエベロリムス投与量の検討

平光 高久

(名古屋第二赤十字病院)

○24-3 EVR4剤レジメン開始後5年以上経過した症例のadverse effectについての検討

大田 守仁

(友愛会豊見城中央病院 外科)

○24-4 ABO血液型不適合腎移植時におけるアルブミン置換選択的血漿交換とFFP部分置換選択的血漿交換の比較検討

長沼 俊秀

(大阪市立大学大学院 医学研究科 泌尿器病態学)

○24-5 生体腎移植後、妊娠希望のため免疫抑制剤を変更したが継続が困難であった2例

高本 大路

(横浜市立大学附属市民総合医療センター)



教育セミナー 6

12:00 ~ 12:50

座長：剣持 敬 (藤田医科大学医学部 移植・再生医学)

ES6 腎代替療法選択～腎臓病の shared decision making について～

寺脇 博之

(帝京大学ちば総合医療センター 腎臓内科)

共催：ニプロ株式会社

一般演題 25

13:25 ~ 14:25

移植看護・RTC

座長：吉田 克法 (済生会中和病院)

池田 成江 (北里大学 泌尿器科)

○25-1 患者の臓器提供意思表示の現状と課題

三浦 清世美

(JCHO 中京病院 看護部)

○25-2 コーディネーターとしてミャンマーとの腎移植医療に関する情報交流に携わった経験

池田 成江

(北里大学 泌尿器科)

○25-3 外国人兄弟の生体腎移植コーディネートの経験

屋嘉部 生子

(友愛会 豊見城中央病院 看護部)

○25-4 病棟看護師対象に実施した腎移植看護に関する勉強会のリフレクション

和泉 美智子

(愛媛県立中央病院 看護部)

○25-5 生体腎移植術前スクリーニングにおける調査内容と問題点に関する検討

川浪 幸子

(長崎大学病院 看護部)

○25-6 腎移植後肥満患者の食生活・運動習慣に関する調査

福本 麻衣子

(北楡会 札幌北楡病院 医療連携室)

○25-7 腎移植外来における医師事務作業補助者の役割と業務内容

仲盛 さやか

(友愛会 豊見城中央病院)



特別講演 3

14:30 ~ 15:15

座長：山上 孝子 (増子記念病院)

SL3 移植医が考える RTC 像とは

渡井 至彦

(名古屋第二赤十字病院 腎臓病総合医療センター 移植外科)